

### 3 赤谷の森自然散策

主に地元群馬県内の一般の方を対象として、赤谷センターの主催による「赤谷の森自然散策」を、春期（5月）、秋期（10月）及び冬期（2月）に行いました。

春期は新緑の中、秋期は紅葉が始まりだした小出俣エリアで、森林の働きや仕組み、動物について学びながら自然散策を行いました。

冬期は、旧猿ヶ京小学校において、樹木の冬芽について40種類のサンプルを観察しながら同定方法について学ぶとともに、いきもの村において、雪上に見られる野生動物のフィールドサイン（足跡、糞等）の観察を行いました。



春期（赤谷の森の植物を解説）



冬期（冬芽の解説）

### 4 放送大学

赤谷センターは、平成20年度から、放送大学の群馬学習センターの依頼により、先生と生徒が直接接して行う「面接授業」の実施に協力しています。

これまでは、初級編「生物多様性保全と国有林管理」への協力にとどまっていたが、平成22年度は上級編「生態系管理と地域の持続性」と、一般の方を対象にした土曜フォーラム公開講座の実施にも協力しました。

受講者からは、「このような面接授業の機会を増やしてほしい」、「プロジェクト関係者から直接意見等が聞けて有意義となった」などの感想が寄せられました。平成23年度の実施については、大学側の要望を踏まえつつ、必要に応じて協力することを検討しています。



小出俣での植生学習（初級編）



茂倉沢における取組の説明（上級編）